

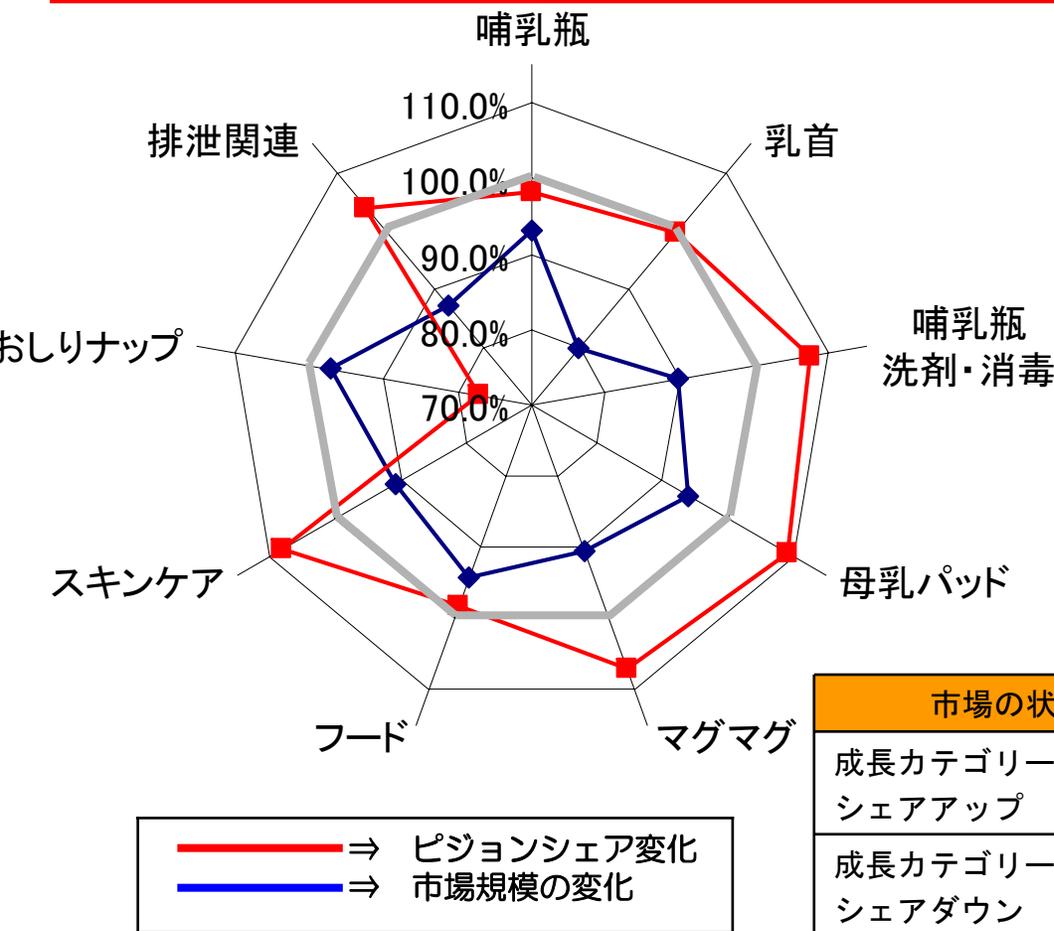
2006年1月期（49期） 決算説明会

2006年3月15日
ピジョン株式会社
(コード：7956)

業績報告

代表取締役社長
松村 誠一

マーケットシェア



当社 中分類・品群	市場規模 の伸長率	当社シェア の伸長率	'06.01現在 当社シェア
哺乳瓶	93.0%	98.1%	73.0%
乳首	79.6%	99.6%	75.6%
哺乳瓶洗剤・消毒	89.6%	107.2%	61.6%
母乳パッド	93.8%	108.8%	72.3%
マグマグ	90.8%	107.0%	50.0%
フード	94.2%	98.2%	20.3%
スキンケア	90.7%	108.1%	36.0%
おしりナップ	97.2%	76.8%	27.4%
排泄関連	87.0%	104.1%	68.9%

48期と49期のPOSデータを元にした
ピジョンシェアのトレンドです。

(株) インテージ POSデータより
全国ドラッグストア 約5万店拡大推計

市場の状況	商品カゴリー
成長カテゴリーで シェアアップ	—
成長カテゴリーで シェアダウン	—
マイナス成長で シェアアップ	哺乳びん洗剤・消毒・ 母乳パッド・マグマグ・スキンケア・ 排泄関連
マイナス成長で シェアダウン	哺乳びん・乳首・フード・おしりナップ

決算ハイライト (連結)

(百万円)

	05/1期		06/1期			
	実績	前期比	計画	実績	前期比	計画比
売上高	40,719	119.2 %	42,700	41,747	102.5 %	97.8 %
営業利益	2,714	102.4 %	3,055	2,215	81.6 %	72.5 %
経常利益	2,621	104.7 %	3,000	2,200	83.9 %	73.3 %
当期純利益	1,494	117.6 %	1,650	1,342	89.8 %	76.7 %
株主資本	19,997	107.2 %	—	20,312	101.6 %	—
総資産	34,382	113.8 %	—	33,937	98.7 %	—
EPS (円)	74.22	116.7 %	—	67.84	91.4 %	—
BPS (円)	989.43	106.1 %	—	1,029.41	104.0 %	—

比較損益（連結）

（百万円）

	05/1期		06/1期			
	実績	構成比	実績	構成比	前期比	主な対前期増減額
売上高	40,719	100.0 %	41,747	100.0 %	102.5 %	
売上原価	25,047	61.5 %	26,112	62.5 %	104.3 %	
売上総利益	15,672	38.5 %	15,634	37.5 %	99.8 %	
販管費	12,957	31.8 %	13,419	32.2 %	103.6 %	■主な販売費及び一般管理費 販売促進費 +44百万円 広告宣伝費 +164百万円 連結調整勘定償却額 +92百万円
営業利益	2,714	6.7 %	2,215	5.3 %	81.6 %	
営業外損益	▲92	▲0.3 %	▲14	▲0.0 %	—	
経常利益	2,621	6.4 %	2,200	5.3 %	83.9 %	
特別損益	▲8	▲0.0 %	▲16	▲0.1 %	—	■主な特別損益 貸倒引当金戻入額 ▲105百万円
少数株主損益	91	0.2 %	66	0.2 %	72.4 %	
当期純利益	1,494	3.7 %	1,342	3.2 %	89.8 %	

主な売上実績の変動要因（連結）

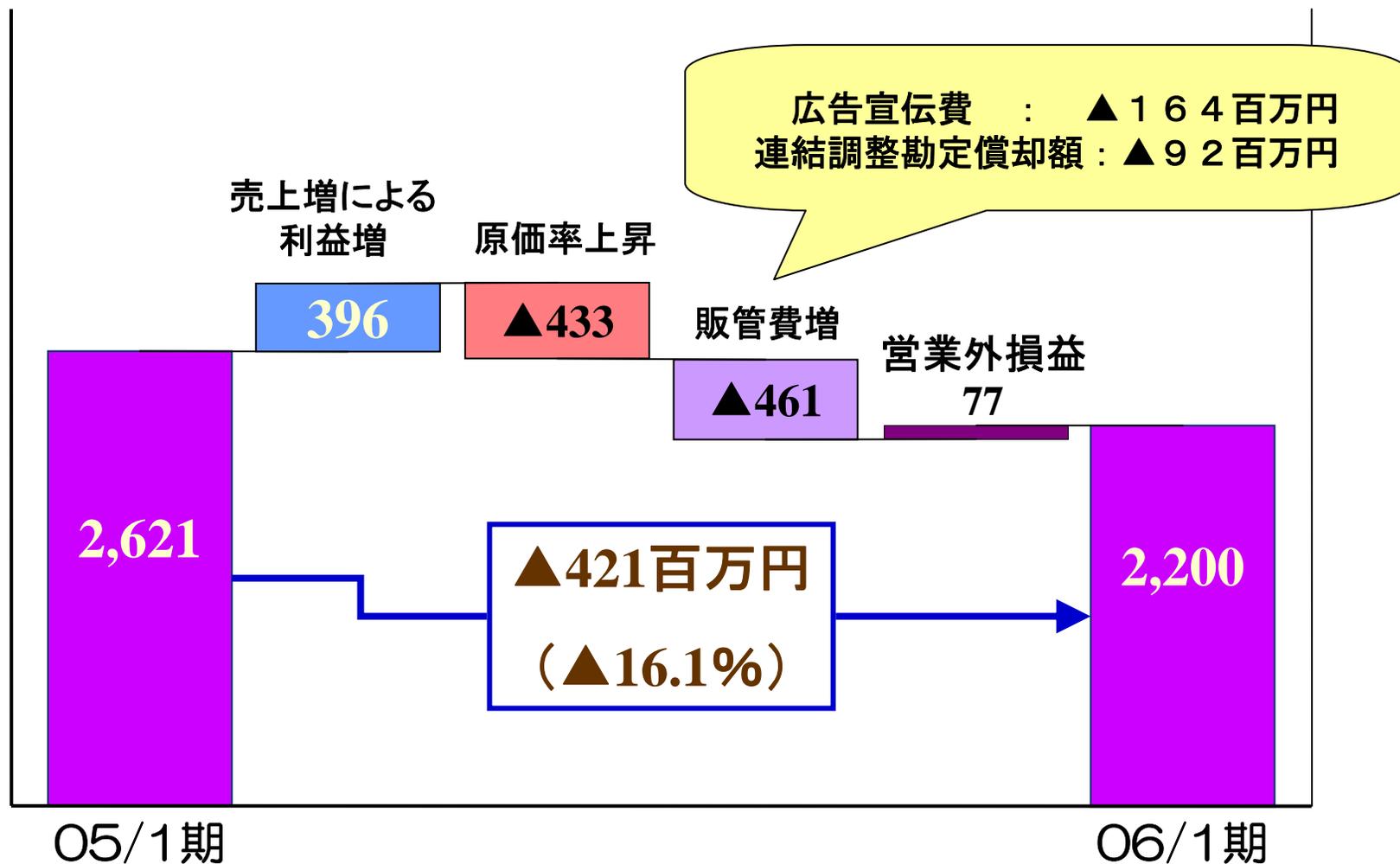
【セグメント別売上高実績】

(百万円)

育児用品		+556
日本国内	▲1,913	
海外	+2,470	
子育て支援サービス		+527
HHC・介護用品・介護サービス		▲281
女性ケア用品・その他		+224

主な経常利益増減要因（連結）

(百万円)



<参考>連結貸借対照表 (ハイライト)

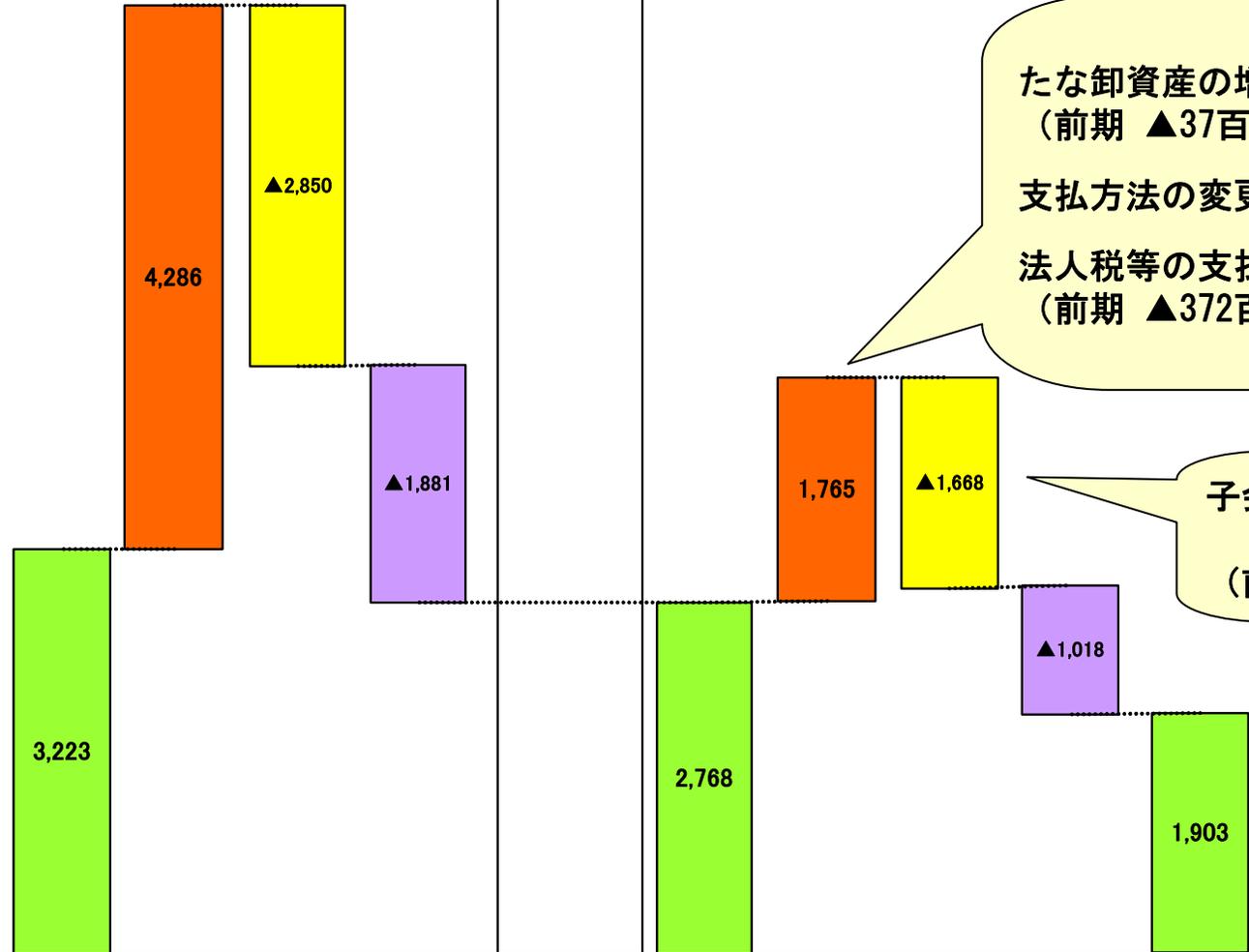
(百万円)

	05/1 期末	06/1 期末		
	金額	金額	前期末比 (金額)	前期末比 (%)
現金及び預金	2,768	1,903	▲864	68.8 %
受取手形及び売掛金	8,597	7,643	▲953	88.9 %
たな卸資産	3,427	4,437	+1,009	129.5 %
支払手形及び買掛金	6,160	4,627	▲1,532	75.1 %
有利子負債	2,991	3,347	+356	111.9 %
総資産	34,382	33,937	▲444	98.7 %

- 現金及び預金 : グループ内資金運用の効率化に伴う資産圧縮
- たな卸資産 : 通期売上減による在庫増加
- 支払手形及び買掛金 : 「一括信託支払」による決済方法導入による減少

<参考> 連結キャッシュフロー比較

(百万円)



'05/1期

期首残高	営業活動	投資活動	財務活動
3,223	4,286	▲2,850	▲1,881

'06/1期 (49期)

期首残高	営業活動	投資活動	財務活動	期末残高
2,768	1,765	▲1,668	▲1,018	1,903

<参考> 投資関連指標等 (連結)

(百万円)

	05/1期		06/1期	
	中間 (実績)	通期 (実績)	中間 (実績)	通期 (実績)
設備投資額	266	741	543	1,039
減価償却費 (有形固定資産)	526	1,027	503	1,102
研究開発費 (※)	392	780	439	841

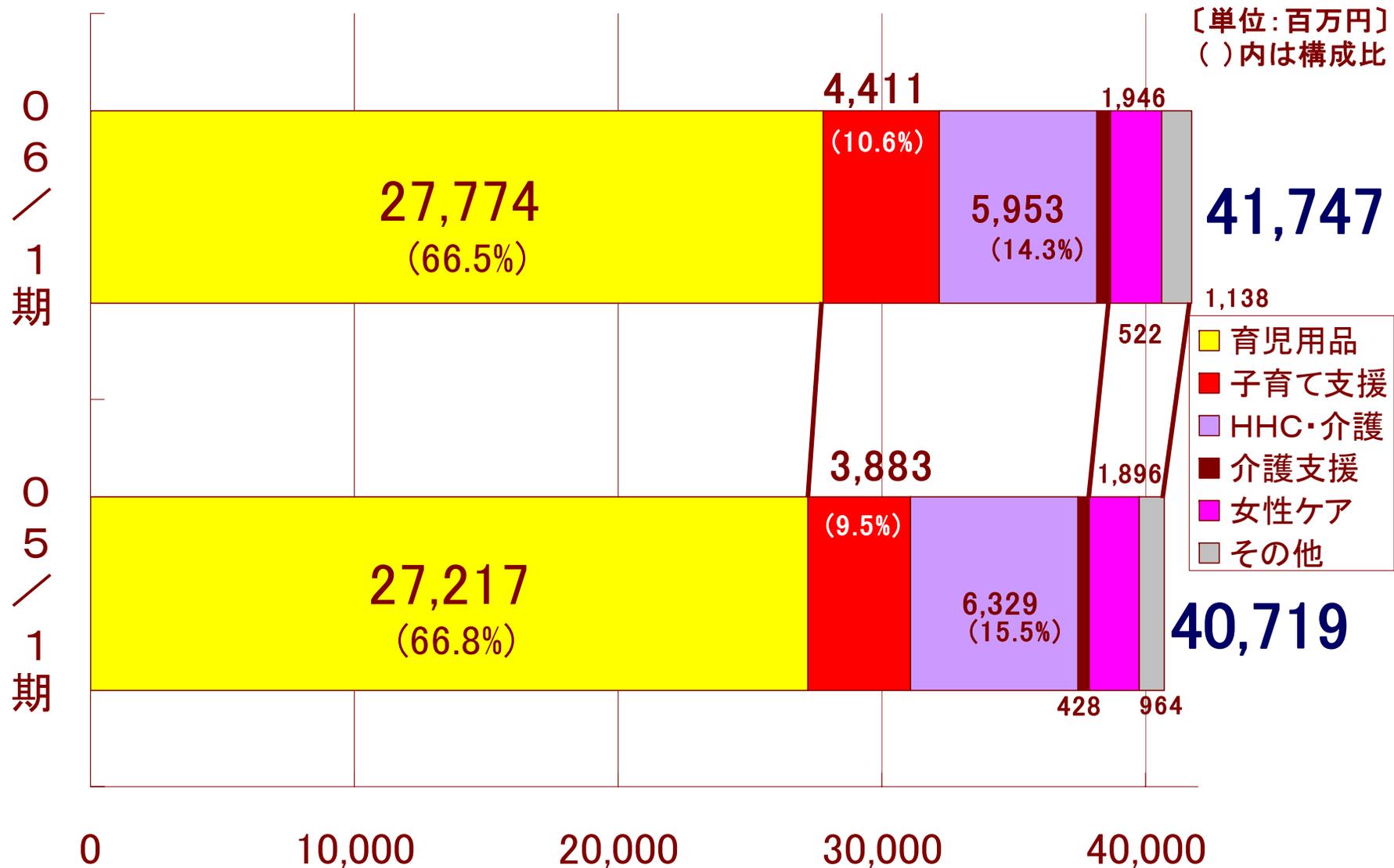
※人件費等を含めた研究開発活動にかかる費用の総額

セグメント別売上高（連結）

（百万円）

	05/1（48期実績）			06/1（49期実績）			
	金額	構成比	総利益率	金額	構成比	前期比	総利益率
連結売上高	40,719	100.0%	38.5%	41,747	100.0%	102.5%	37.5%
育児用品	27,217	66.8%	43.3%	27,774	66.5%	102.0%	42.7%
子育て支援サービス	3,883	9.5%	17.2%	4,411	10.6%	113.6%	13.8%
HHC・介護用品	6,329	15.5%	34.6%	5,953	14.3%	94.1%	34.2%
介護支援サービス	428	1.1%	18.8%	522	1.3%	122.1%	20.8%
女性ケア用品	1,896	4.7%	34.1%	1,946	4.7%	102.7%	35.6%
その他	964	2.4%	31.6%	1,138	2.7%	118.1%	28.5%
上記の内、海外事業	5,705	14.0%	52.3%	8,207	19.7%	143.9%	51.6%

セグメント別売上高（連結）



06/1期 計画差異の主要因（連結）

（百万円）

	計画	実績	差異
売上高	42,700	41,747	▲ 952
国内営業	25,572	23,628	▲ 1,944
海外事業	6,750	8,207	+ 1,457
経常利益	3,000	2,200	▲ 799
ピジョン(単体)	1,450	512	▲ 937

※上記の内訳は連結消去前の実績の増減額を示しています。

2007年1月期 経営計画

07年1月期 経営計画（連結）

（百万円）

	06/1期		07/1期	
	実績	前期比	計画(見込)	前期比
売上高	41,747	102.5%	44,500	106.6%
営業利益	2,215	81.6%	2,680	121.0%
経常利益	2,200	83.9%	2,600	118.2%
当期純利益	1,342	89.8%	1,650	122.9%
株主資本	20,312	101.6%	—	—
総資産	33,937	98.7%	—	—
EPS (円)	67.84	91.4%	83.61	123.2%
BPS (円)	1,029.41	104.0%	—	—

07年1月期セグメント別売上計画（連結）

（百万円）

	06/1（49期実績）				07/1（50期計画）			
	金額	構成比	前期比	総利益率	金額	構成比	前期比	総利益率
連結売上高	41,747	100.0%	102.5%	37.5%	44,500	100.0%	106.6%	37.8%
育児用品	27,774	66.5%	102.0%	42.7%	28,693	64.5%	103.3%	44.0%
子育て支援サービス	4,411	10.6%	113.6%	13.8%	5,000	11.2%	113.4%	15.2%
HHC・介護用品	5,953	14.3%	94.1%	34.2%	6,495	14.6%	109.1%	33.7%
介護支援サービス	522	1.3%	122.1%	20.8%	574	1.3%	110.0%	15.8%
女性ケア用品	1,946	4.7%	102.7%	35.6%	2,578	5.8%	132.4%	34.7%
その他	1,138	2.7%	118.1%	28.5%	1,157	2.6%	101.7%	24.7%
上記の内、海外事業	8,207	19.7%	143.9%	51.6%	9,500	21.3%	115.7%	50.1%

50期 売上計画の変動見込み（連結）

（49期実績－50期計画 差額）

【セグメント別売上高計画】

（百万円）

育児用品		+918
日本国内	▲80	
海外	+999	
子育て支援サービス		+588
HHC・介護用品・介護サービス		+594
女性ケア用品・その他		+651

① 国内育児事業の再整備

(市場縮小下でのブランド価値の向上)

- ・ おしりナップのシェア挽回
- ・ 店頭認知度の向上
- ・ ダイレクトコミュニケーションの充実

② 中国市場の拡大

- ・ 顧客ニーズに密着した商品開発力の強化
- ・ 保育事業 着手
- ・ スキンケア用品の生産拠点新設

将来見通しに関する注意事項

本資料にはピジョングループの「将来に関する記述に該当する情報が記載されています。本資料における記述のうち、過去または現在の事実に関するもの以外は、係わる将来予測に関する記述に該当します。

これら将来予測に関する記述は、現在入手可能な情報に鑑みてなされたピジョングループの仮定および判断に基づくものであり、これには既知または未知のリスクおよび不確実性ならびにその他の要因が内在しており、それらの要因による影響を受ける恐れがあります。

PIGEON

